

2006.4.16 藤原岳 くもり Ymさん夫婦、Ysさん 計4人



ヒロハアマナ

8時滋賀坂本発、8:20 堅田Ysさん
10時鳴谷神社P 10:20 発 12:
30 聖宝寺道で8合 食事後 13:10
発 14時山荘 14:25 山頂 15時
山荘 15:30 8合 大貝戸道經由
16:45 休憩所 17時P 19時帰宅



ミノコバイモ

概ね1ヶ月振りの山行となった。狙いは福寿草。3月の下旬に霊仙山麓の廃村でなつかしの福寿草をみて、鈴鹿の福寿草を見たいと無性に思い、今回の山行となった。

コースは以前家内と行ったコースと同じ。8合目まで、花の散った福寿草を観察しながら、これから出会う花を楽しみに登った。



セリバオウレン

8合目で昼食にした。カメラを持ちながらうろうろしていると、花好きのおじさんがヒロハアマナ、ミノコバイモ、セリバオウレンの場所を教えてくれた。ヒロハアマナ以外は初めての花で感激だ。

山荘までは福寿草の群落を觀賞しながら歩いた。他にはネコノメソウ、ミスミソウくらいでしょうか。



福寿草群落

幾分寒いせいか、福寿草も花を縮めている。山荘と山頂の間でキクザキイチリンソウと出会う。やはり花はすぼめている。



福寿草

帰り道の福寿草は寒さゆえ、いっそう一層花が小さくなっていった。8合からは花はほとんどなかったと記憶。この時期の鈴鹿は初めてだが、靴はどろどろであった。雪解けと雨のせいか道はまさにドロコ道。もっと、早い時期なら、8合までに福寿草に出会え、8合ではセリバオウレンの群落にも会えたであろうに。



キクザキイチリンソウ

滋賀からのルート 306 号の冬季閉鎖は 3/31 まで続くので、藤原岳は遠い。来週は福寿草鑑賞の旅、霊仙山だ。

